



安積第一小学校 通学路の合同点検



本市では平成24年度から、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。令和3年度も危険箇所として各市立学校や地域の皆様からあげられた通学路の安全点検を実施しています。

日時：令和3年7月13日（火）

合同点検：午前8:55～午前 9:35

対策会議：午前9:45～午前10:15

点検箇所

《安積第一小学校の通学路》

- ①②成山町 地内
- ③④安積町笹川字西長久保 地内



①



②



③



④



【対策会議：安積中学校】



合同点検終了後、対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。

対策案

【安積第一小学校点検箇所の対策案】

①②について

- 路面標示の設置
- 歩道のカラー化の検討
- ドットライン設置の検討 等

③④について

- クロスマークの設置
- 外側線の補修(再塗装)
- ラバーポールの追加設置
- ドットライン設置の検討
- 30km速度規制導入の検討 等



※今回検討された対策案については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。

安積第一小学校では、車両と児童との接触事故が過去に発生した2箇所の交差点について点検が行われました。

はじめに点検が行われた成山町の丁字路(箇所番号①②)は接道が急傾斜の下り坂で、スピードを保ったまま車両が歩道へ飛び出す危険があります。この丁字路では2年ほど前に自転車が集団登校の列に衝突する事故が起きています。ドライバーに対し歩行者への注意を喚起するために対策会議では、路面標示の設置や歩道のカラー化について検討されました。

続いて点検された笹川字西長久保地区(箇所番号③④)の交差点は郡山南インター線へと続く住宅街にあり、交差点東側から来る車両からは住宅の塀やカーブで見通しがよくありません。過去に児童の自転車と車両との接触事故も発生していることから、対策会議では、交差点を明示するクロスマークの設置や薄くなった外側線の補修(再塗装)について検討されました。また、歩行空間の安全性を高める対策として縁石上へのラバーポールの設置や時速30kmの速度規制導入についても協議されました。

通学路の危険箇所については、ご家庭でもお子さんと一緒に話し合いいただき、『自分でしっかり安全確認』する習慣を身に付けるようご指導、ご協力をお願いいたします。

ドライバーの皆さん、
子ども達に優しい運転を
心がけてくださいね！

